

令和2年度 市立病院 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(市立病院関係分)

政策 03 福祉 ・ 保健 ・ 医療	政策展開の方向性						
	<p>全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。</p>						
令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定							
<ul style="list-style-type: none"> ・「市立病院の役割とあり方を検討する委員会」からの答申書に基づく集中改革期間の1年目として、診療科の再編に着手するとともに、これに合わせた診療体制の見直しなどによる経営改革を実施し、収支改善を図ります。 ・医師招聘の体制を強化し、病院運営における最大の課題である内科系診療科医師を確保することで、診療体制強化に努めます。 ・診療科別の目標を院内各部署で共有し、目標達成に向けた進捗管理を徹底することで、計画収益の確保に努めます。 ・「市立病院の役割とあり方を検討する委員会」からの答申内容や、令和2年度診療報酬改定の動向を踏まえ、病床再編と職員配置の適正化に取り組み、医療提供体制の効率化を進めます。 ・国の「働き方改革」に対応した勤務体制の改善を進めることで、医療従事者の定着を図り、医療提供体制の安定化を図ります。 ・診療材料の調達価格の見直しや医薬品の後発品への切り換えを徹底するとともに、委託業務の仕様見直しなどにより、さらなる経費削減を進めます。 ・高齢化の進行に対応するため、訪問看護の体制充実など、在宅医療の提供体制強化を進めます。 ・市立病院の運営や経営状況等の情報を広く市民に知っていただけるよう、引き続き情報発信に努めます。 							
政策の成果指標		単位	(初期値)	H28年度	H29年度	H30年度	目標
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が来ていると思う市民割合		%	42.1	40.0	39.9	38.8	↗
健康だと思う市民割合		%	82.0	78.0	81.8	78.5	→
自宅で生活している障がいがある方の人数		人	7,600	7,637	7,793	8,107	↗
生きがいを感じている高齢者の割合		%	78.9	75.9	74.5	70.1	↗
介護サービスが充実していると思う市民割合		%	92.1	89.8	91.9	90.7	→
市立病院が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「新公立病院改革プラン」 経常収支比率		%	100.4	94.0	90.5	83.6	↗
「江別市立病院経営健全化計画」 不良債務残高		千円	463,947	263,368	1,037,578	1,416,548	→
「新公立病院改革プラン」 医師数		人	54	55	44	42	→

2. えべつ未来戦略(市立病院関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 市立病院の資源

		実 績			予算額	
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
病院事業会計 (千円)	収益的支出	7,387,961	7,212,727	6,946,639	6,879,107	6,706,118
	資本的支出	997,065	1,137,089	1,104,704	1,046,728	990,243
	合計 (A+B)	8,385,026	8,349,816	8,051,343	7,925,835	7,696,361
総 額		8,385,026	8,349,816	8,051,343	7,925,835	7,696,361